



平成 26 年 11 月 26 日

各 位

会 社 名 日本海洋掘削株式会社
代表者名 代表取締役社長 市川 祐一郎
(コード番号：1606 東証第一部)
問合せ先 広報・IR室長 谷内 正彦
(TEL. 03-5847-5862)

リースによる固定資産の賃借に関するお知らせ（開示事項の経過報告）

平成 25 年 5 月 30 日に開示いたしました「リース方式による海洋掘削リグ運用プロジェクト推進合意に関するお知らせ」に関しまして、当社は、本日開催の取締役会において、当社の 100%子会社である「Japan Drilling (Netherlands) B.V.」を賃借人（レシー）として、ジャッキアップ型リグ 1 基のリース契約を締結することを決議しましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. リースにより賃借する理由

当社は、当社の永続的事業活動を可能ならしめ、将来の業績の安定と成長を実現するためのベースとして、リグフリートの増強を最も重要な経営課題と位置付けております。今回のジャッキアップ型リグ「HAKURYU-12（仮称）」につきましては、資金の効率的運用を図るため、リースを利用することといたしました。このリース取引を通じ、新たに 1 基のジャッキアップ型リグが当社の運用リグフリートに加わることとなります。

2. リースにより賃借する資産の内容等

(1) 資産の名称	「HAKURYU-12」(仮称)
(2) 船籍	パナマ共和国
(3) 資産の概要	ジャッキアップ型リグ 《主要仕様》 リグデザイン : PPL Pacific Class 400 最大稼働水深 : 400 フィート (121 メートル) 最大掘削深度 : 30,000 フィート (9,143 メートル) 最大吊り荷重 : 1,500kips (680 トン) マッドポンプ : 2,200hp×3基 BOP (暴噴防止装置) 最大使用圧力 : 15,000psi 最大居住区収容人員 : 150 名
(4) リース料の予定総額	約 168 百万米ドル

3. リースにより賃借する子会社（レシー）の概要

(1) 名称	Japan Drilling (Netherlands) B.V.
(2) 所在地	オランダ王国アムステルダム市
(3) 代表者の役職・氏名	Managing Director 安井泰朗 (当社 取締役執行役員 経理部長) Managing Director 日置隆則 (当社 取締役執行役員 法務室長)

(4) 事業内容	石油・天然ガスの探鉱、開発等に係わる掘削工事の請負、実施
(5) 資本金の額	18,000 ユーロ

4. リースにより賃借する相手会社（レッサー）の概要

(1) 名称	Maple Maritime S.A.
(2) 所在地	パナマ共和国パナマ市
(3) 代表者の役職・氏名	Director/President Mr.Kenichi Fujii
(4) 事業内容	船舶賃貸業又は船舶賃貸業に関連する業務
(5) 資本金の額	US\$1,000.00
(6) 設立年月日	2003年3月6日
(7) 純資産	US\$1,446.34 (2014年6月30日現在)
(8) 総資産	US\$1,942.15 (2014年6月30日現在)
(9) 大株主及び持株比率	Veronica Maritime S.A. 100% 同社は東銀リース株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：佐藤潤）の100%子会社であります。
(10) 上場会社と当該会社の関係	当該会社とは資本関係、人的関係、取引関係はありません。また当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

5. リースによる賃借の日程

(1) 取締役会決議	平成26年11月26日
(2) 契約締結日	平成26年12月（予定）
(3) 物件引渡日	平成27年1月（予定）

6. 今後の見通し

本契約の締結による当期ならびに来期の連結業績に与える影響につきましては、判明次第必要に応じて開示いたします。

【本開示資料ご利用にあたっての留意点】

当資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、発表時点で入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となる可能性がありますので、ご注意願います。また、新たな情報、事象等に応じて、常に当社が将来の見通しを見直すとは限りませんので、ご承知置き願います。